

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	地域自然エネルギー支援事業	担当者	地域経営課	環境政策係
-------	---------------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4. 自然と共生する、便利で安全・安心な村／生活環境の整備／環境対策				
関連する主な計画等					
根拠法					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	自治会等				
事業開始年	H26～	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	H27	<input type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	村内の自治会等地域組織が行う自然の資源を活用したエネルギー事業について支援し、自然エネルギー普及に役立てるとともに、地域内でエネルギーを自給自足する仕組みづくりのきっかけとする。					
具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラ街路灯設置事業(伍和自治会) 地区内4箇所にソーラーパネルの街路灯を設置・・・設置は自営工事、材料費の補助</li> <li>・自然エネルギー資材整備事業(清内路自治会) 薪割り機の購入・・・1/2の補助</li> </ul>					
実績・効果	事業を実施した地区では、住民の環境意識や自然エネルギーへの関心が高まっている。 地域自然エネルギー支援事業補助金 伍和自治会 171千円、清内路自治会 182千円					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	補助金	353				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)		545	353		
	うち一般財源		545	353		
	うち補助金					
	うち個人負担					
従事職員	正規職員					
	(人) 臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	c	地区によって取り組みや意識の温度差がある	D
	手段、成果は妥当か	c	直接経費に支援するため効果的である	
	対象者の設定は妥当か	c	全自治会を対象としているか取り組みが広からな	
	村の関与は妥当か	d	村以外でも支援策があるため、必ずしも村が取り組まなければならぬことではない	
有効性	期待された効果が得られたか		事業を実施した地区では、住民の意識が高まっている	A
効率性	コストの削減に努めたか	c	自営工事等、工夫している	D
	効率性を高める工夫はされたか	d	自治会ごとに工夫している	
公平性	受益者負担は適切か		補助金以外は実施者負担	A
総合評価	D			

④改善(ACTION)

事業の方向性	終了
課題	取り組みを実施している地区では効果が得られているが、全村への情報提供や周知が必要。
今後の取り組み	自治会等への補助ではなく、村が直接実施する事業としていく。